

平成30年度地方創生ストリートミーティング【関西若者編】  
意見と回答・対応方針

No.	ご意見・ご要望	各課回答・対応方針	担当課
1	<p>学生の頃は、地元の魅力を考える機会が少ない。学生時代に地元の魅力や企業を知ってもらい機会を増やし、地元への愛着を育むことが若者の地元定住につながる。そこで、小学校、中学校、高等学校で地元の魅力や課題について学ぶ機会をもっと増やしてみたいかどうか。</p>	<p>子供たちが身近な地域について知ることは、地元への愛着はもとより、社会に関心を持つという観点においても大変重要だと考えています。            現在、小学校では地域の発展についての学習、中学校では地域で学ぶ職場体験活動の実施と、その活動の前後で学習を行っております。また、地元企業の方をゲストティーチャーに招いたり社会見学をしたりして、仕事のやりがいや生きがい等を直接学んでおります。このような体験活動等を通して、地元企業の魅力を伝えたり、郷土への関心と愛着を深める取り組みに力を入れてまいりたいと考えています。            高等学校では、本市主催の企業見学バスツアーを実施し、直接企業を訪問することにより地元企業の魅力を感じてもらい、地元就職の促進につなげています。            今後も、これらの取組の充実・拡大を図りながら、地域への理解を深めていく子供たちを育み、若者の地元定住を促進してまいります。</p>	<p>学校教育課            経済・雇用戦略課</p>
2	<p>都会の若者に魅力や情報が伝わっていない。若者が就職、転職の際に利用するリクナビ、マイナビなど大手就職サイトと提携し、移住情報等の案内を行ってみたいかどうか。</p>	<p>本市では、移住に関する情報発信を、公式ホームページや市報、移住専門雑誌や新聞広告、外部のWEBサイトなどに掲載しているほか、平成28年には鳥取駅前に「移住・交流情報ガーデン」を設置し、情報発信の機能強化を行うとともに、今年度は新たに民間の移住マッチングサイトなども活用しながら行っているところです。            また、「すごい！鳥取市」をキャッチコピーに、主に首都圏、関西圏で観光情報や移住情報など、本市の様々な魅力や情報を発信するシティセールスを推進しています。            リクナビ、マイナビなど大手就職サイトを活用した情報発信につきましては、費用対効果や他事業との相乗効果を十分考慮しながら、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>	<p>地域振興課</p>
3	<p>蟹取県、星取県、まんが王国など様々なイメージで情報発信しており、結局、鳥取が何のまちなのか伝わっていない。まちのブランド化には一貫したイメージの発信が重要。そこで、住民にとってのまちの価値を明確化し、SNSを活用したイメージ戦略を展開してみたいかどうか。</p>	<p>蟹取県、星取県、まんが王国などは、鳥取の魅力の特徴づけてイメージ浸透を図る取組として、鳥取県が主体となり実施されています。            本市では、ブランドスローガンを「SQのあるまち」と定め、観光資源をはじめとする本市ならではの様々な魅力の向上と浸透を図るシティセールスに取り組んでいます。            このシティセールスの一環として、住民の皆様から本市ならではの魅力を選出いただき、全国にその魅力を浸透させる、「すごい！鳥取市」をキャッチコピーとした知名度アップキャンペーンに取り組んでいます。今後も、SNS、全国ネット番組、情報誌など、様々な広告媒体を活用しながら、より効果的な取組としてまいります。            ※「SQ」には、Service Quality（質の高いサービス提供）、Safety Quality（安全・安心に暮らせる環境、Sightseeing Quality（優れた魅力資源）の意味が込められています。</p>	<p>政策企画課            秘書課広報室</p>

平成30年度地方創生ストリートミーティング【関西若者編】  
意見と回答・対応方針

No.	ご意見・ご要望	各課回答・対応方針	担当課
4	<p>都会の若者の大半は車を所有していないので、鳥取への観光は金銭的、時間的にも制限される。そこで、行政が予算的支援を行い、各社鉄道・バスで安価で移動の自由度が高いセットチケットの販売をしてみてもどうか。 例：高速バス往復＋県内の各鉄道・バス乗り放題チケット</p>	<p>これまでも一部の交通事業者や旅行会社が、学生を対象とした運賃割引の導入や格安旅行プランの造成・販売などを行っています。 現在、本市では運賃支援等は考えておりませんが、若い方が少しでも負担なく本市を楽しんでいただけるよう、若者向け旅行商品の造成などについて交通事業者等に働きかけてまいります。</p>	観光戦略課

○その他意見

- 少子高齢化、人口減少社会の中で、これから車を所有しなくても不自由なく暮らせる環境づくりが重要（コンパクトシティの形成）
- 鳥取環境大学に入学し、鳥取で暮らしたおかげで人としての精神的な部分を育てていただいた。
- 鳥取はスタートアップの支援も充実しており、起業しやすいイメージがある。将来は、鳥取で起業したいと思っている。
- インターネットが普及した結果、情報入手の面では、都会と地方では差はないと感じている。
- 現在、高校生の進路指導を行っているが、情報があまりに多すぎて学生たちは悩んでいる。だからこそ、小中高校生のうちに地元の魅力を体感させ、地元愛を育むことが重要。
- 鳥取には、人柄の良さや優れたコミュニティなど、数字では表せられない魅力がある。この魅力をうまく発信できれば良い。